

図書館委員会議事録

日時 平成22年2月17日(水) 15:00~15:45

場所 総合図書館 図書館ホール(豊中地区)

出席者 小泉委員長、竹中、平尾、仁田、細戸(図)、大庭(文)、宮田(人)、三成(法)、高尾(経)、土居(理・代理)、畑澤(医病)、吉田(歯)、宇野(薬)、小林(基)、渡辺(言)、松田(国)、谷田(情)、平田(高)、片山(連)、高倉(微)、三木(蛋)、村川(接)、早稻田(世)、阿部(サ・代理)、橋爪(博・代理)、工藤(大)

欠席者 仲野(図)、月田(医)、杉野(工)、井上(生)、安藤(産)、青柳(社)、月岡(事)

議事

1. 協議事項

(1) 平成22年度電子的情報基盤整備経費について

来年度の電子的情報基盤整備経費に関する部局負担額の当初移算について、配付資料に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

(2) 総合図書館一部区域の24時間開館への取組みについて

総合図書館においてC棟の一部を改修して24時間開館を行うことを検討しており、そのための必要経費等について、配付資料に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

(3) 図書の不用決定について

汚損・破損、改訂・改版、重複、又は平成18年度の実査から3年間不明のため各館運営委員会において不用決定が承認された図書について、配付資料に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

2. 報告事項

(1) 平成21年度教育研究等重点推進経費追加配分について

今年度追加で予算要求した5項目の内、標記経費として4項目が予算措置されたことについて、配付資料に基づき報告があった。

(2) 平成22年度全学強化経費について

来年度の電子的情報基盤整備経費を標記経費として要求していることについて、配付資料に基づき報告があった。

(3) 平成22年度教育研究等重点推進経費について

来年度標記経費として要求している2項目について、配付資料に基づき報告があった。

(4) 平成22年度大学基盤推進経費について

来年度標記経費として要求している2項目について、配付資料に基づき報告があった。

(5) 総長・理事による平成23年度概算要求ヒアリングについて

1月28日に実施された標記ヒアリングにおいて説明を行った第二期中期目標期間中の重点課題について、配付資料に基づき報告があった。

(6) 平成22年度大阪大学年度計画について

標記年度計画における附属図書館関係の項目について、配付資料に基づき報告があった。

(7) 中期目標期間における平成20年度達成状況評価について

標記達成状況評価について、配付資料に基づき報告があった。

(8) 総合図書館及び理工学図書館の入館者数等について

総合図書館及び理工学図書館における入館者数、貸出冊数及びコンピュータ利用数が、ここ3年間で比較すると、今年度の改修以降、それらが大幅に伸びている状況であることについて、配付資料に基づき報告があった。

(9) 館内諸会議報告について

1) 生命科学図書館運営委員会

2月10日に開催された標記委員会について、配付資料に基づき報告があった。

2) 総合図書館運営委員会

2月10日に開催された標記委員会について、配付資料に基づき報告があった。

3) 理工学図書館運営委員会（工学研究科・工学部図書館委員会合同）

2月12日に開催された標記委員会について、配付資料に基づき報告があった。

(10) 総合図書館女性教職員等休憩室の整備について

女性教職員や女子学生等が利用できる休憩室を総合図書館内に設置したことについて、配付資料に基づき報告があった。

(11) 外国学図書館バリアフリー化工事の実施について

外国学図書館において1階のトイレを改修し、車イス対応トイレを設置することになったことについて、配付資料に基づき報告があった。

(12) 最近の図書館活動について

最近図書館で実施された又は実施中の以下の活動については、配付資料のとおりとし、書面による報告とされた。

- 1) 平成21年度に生命科学図書館がおこなった講義・講習等（4/3～12/22）
- 2) 学生選書（Web）結果報告（10/21～11/7）
- 3) サイエンスカフェの実施（10/28, 12/21）
- 4) TAミニ講習会実施報告（11/16～1/22、10/27～1/15）
- 5) 懐徳堂アーカイブ講座（図書館共催）（11/17）
- 6) シンポジウム：遺跡資料リポジトリ（11/27）
- 7) クリスマス・コンサート（12/18）
- 8) マイクロフィルム取扱い研修会（12/22）
- 9) 平成21年学外研修等成果報告会（12/28）
- 10) 「返却期限を守ろう」キャンペーン（1月～）
- 11) Reaxys（リアクシス）講習会実施報告（1/13）

(13) その他

2月8日に国立大学図書館協会の臨時理事会が「国立大学法人における公共サービスの改革状況に関する調査について」というテーマで急遽開催され、大学における図書館業務がその検討の対象となっていること、今月中に首都圏7大学のヒアリングが行われ、本年6月にその基本方針が出される予定であること、これに対して国立大学の図書館としては、大学における図書館業務は大学の教育・研究に密接に関わっているものであり、コスト面のみを追求するような業務の見直しであれば、利用者サービスに大きく悪い影響を及ぼすということを主張していく旨の報告があった。

以上